

自主防災組織の結成方法

■自主防災組織の規模は、地域住民が日常生活の一体性を感じることであり、そのような規模で結成することが望ましく、結成にあたっては、地域住民が強制を感じるものではなく、自発的に参加できるようにすることはもちろん、無理せず継続できるようにすることも重要です。

まずは話し合いを

地域で自主防災組織の必要性などについて協議します。

役場総務課への相談

町では組織結成の方法や規約の作り方などの支援を行います。
(自主防災組織をつくるには、あらかじめ規約や事業計画などを定めておくと効率的な組織運営を行うことができます。)

結成に同意を得る

地域の総会などで自主防災組織を結成することについての同意を得ます。

自主防災組織の結成

住民に周知する

自主防災組織を結成したことを総会や回覧板などで周知します。規約、防災計画、活動計画書、組織図などを住民に周知します。

防災活動を開始

活動計画書に基づいて活動を開始します。防災訓練などにより組織の強化を図ります。